

第 4 章 大西洋世界の変容とその波及

1 節 ヨーロッパとアメリカの諸革命

★このプリントは解説スライドを含め授業 2 時間分の学習に相当します。

3 フランス革命

教科書 p. 84-85

Q. フランス革命の主導権はどのように移り変わっていったか？

☆作業 1<知識と理解>教科書を参照しながら、空欄を埋めなさい。

■アンシャン・レジームと貴族の反抗

- ①〔①〕 (旧体制) —— 聖職者 (第一身分)・貴族 (第二身分) は特権身分, 平民 (第三身分) は政治的に無権利, 税や貢納を負担  
②革命のきっかけ——七年戦争以来フランスの財政悪化→国王〔②〕 が特権身分への課税を企図→貴族が〔③〕 の召集を要求

■革命の進展

- ①三部会での対立——三部会で特権身分と第三身分が対立→第三身分は自らの議会を〔④〕 と名のり憲法制定めざす (〔⑤〕 )  
②革命の開始——〔⑥〕 襲撃 (1789.7.14) →国民議会在〔⑦〕 決定, 〔⑧〕 採択  
③1791 年憲法制定——制限選挙による立憲君主政を定める→国民議会解散→〔⑨〕 召集 (1791.9)  
④革命戦争開始——革命への外国の干渉→〔⑩〕 の主導でオーストリアに宣戦 (1792.4)

■革命戦争と共和政樹立

- ①王政廃止——立法議会在王権を停止後解散→〔⑪〕 召集→王政廃止と共和政樹立を宣言 (1792.9) →ルイ 16 世処刑 (1793.1)  
②国王処刑後——諸国が〔⑫〕 結成, 国内で王党派の反乱

■民衆運動の高揚

パリ民衆の運動——商人による食料買占め・物価つりあげに反発し物価統制要求, 亡命貴族・王党派の反革命の動きを警戒

■革命独裁とテルミドールの反動

- ①山岳派の政治——ジャコバン・クラブの〔⑬〕 らが主導権を握る→〔⑭〕 決定, 〔⑮〕 による物価統制, 男性普通選挙を定めた憲法制定 (実施は延期)  
②恐怖政治——反対派を処刑→独裁体制 (〔⑯〕 ) で危機克服をはかる→規制の強化→民衆の離反  
③〔⑰〕 (1794.7) ——ロベスピエール処刑→革命は以後退潮

☆作業2<知識と理解>

以下は教科書上のフランス革命に関する知識を年表に再構成し簡単な説明を加えたものである。空欄部については教科書に記述があるため割愛している。革命の定義は「支配者階級が握っていた国家権力を被支配者階級が奪い取って、政治や経済の社会構造を根本的に覆す変革。(三省堂大辞林第三版より)」とあるが、以下に示すフランス革命の四段階でどのような変革もたらされたか、一言で示しなさい。第一段階のみ赤字で例を示している。場合によってはネットや他資料を利用してよい。

**革命の第一段階：<第三身分の台頭と立憲君主政の誕生>←例**

1789	5.5	三部会招集 (ヴェルサイユ)	
	6.17, 20	第三部会による国民議会設立宣言→球戯場 (テニスコート) の誓い	
	7.14	バスティーユ牢獄襲撃	
	8.4	封建的諸権利の廃止宣言	身分的な特権の廃止 (農奴制、領主裁判権、協会への十分の一税の廃止など)
	8.26	人権宣言採択	
1791	6.20~21	ヴァレンヌ逃亡	国王夫妻が国外逃亡を図り捕らえられた事件
	9.3	憲法 (1791 憲法) 決議	フランス初の憲法 三権分立と立憲王政の採用、制限選挙の制定 (25 歳以上で一定額の税を納めるフランス人男性に参政権)

**革命の第二段階：< >**

1791	10.1	1791 憲法に基づき立法議会成立	主な議員層はフイヤン派 (立憲君主政維持派)・ジロンド派 (穏健共和派)
1792	4.20	オーストリアに宣戦布告	オーストリア・プロイセンによる革命干渉に対してジロンド派内閣が宣戦布告
	8.10	8月10日事件	革命派市民 (サンキュロット) がテュイルリー宮殿を襲撃、ルイ 16 世一家が捕られ監禁される →王権の停止、男性普通選挙制によって選出され立法議会にかわる新しい「国民公会」の召集を要求

**革命の第三段階：< >**

1792	9.20	国民公会召集	21 歳以上の男子による普通選挙で議員が選出される ジロンド派と山岳派 (急進共和派) がその多数を占めた
	9.21-22	王政廃止と共和政宣言	
1793	1.21	ルイ 16 世処刑	
	2.13	第一回対仏大同盟結成	
	3月~末	ヴァンデーの反乱	徴兵制が開始されたことによる農村部での反革命反乱

**革命の第四段階：< >**

1793	6.2	山岳派 (=ジャコバン派) 独裁	
	6.24	1793 年憲法 (ジャコバン憲法) 決議	人民主権を明確に打ち出し、財産資格による制限のない普通選挙などを盛り込んだが緊急事態が収まるまで実施が延期され、結局実施されなかった
1794	7.27	テルミドールのクーデタ	